



郵便
報知新聞
 第六百五十五号

大坂北大組相生町倉谷利兵エ方一
 去る明治二年持込器強盗のじが
 幼年の悴元吉のく恐怖しそ
 大病とあり夫も全快しそ
 暗唾とありさうに物言ふと叶へね
 父の利兵エあう打敷き案ト
 煩ひが今年四月十六日の夜六時
 氣病とそと相果さう然るま不思
 議なる悴元吉その夜八時頃もう
 七年ふりそ俄くふりのひ出
 各家内一同一度へあたらき又書ひ
 てこれ全く父の利兵エが神仏へ
 死誓ひとせし効驗あたらんとひ
 何々

松林伯圓記



全庄錦堂

彫工銀

大坂報知新聞

